

市長退任式 富塚前市長が退任



平成17年4月から3期12年間にわたって市長として尽力いただいた富塚有暎氏が、4月16日付をもって退任しました。

富塚氏は旧船引町に奉職後、15年4月に旧船引町長に就任。17年3月に旧滝根町、旧大越町、旧都路村、旧常葉町および旧船引町が合併して田村市が誕生すると、同年4月に初代市長に就任しました。市長として、市民の一体感の醸成と均衡ある地域の発展を念頭に、市民一人一人が等しく行政サービスを受けることができる市政運営を理念として、保育所・幼稚園の保育料や中学生までの医療費の無料化、デマンド交通システムの導入、携帯電話不通話対策、インターネット光ケーブルの設置、子育て支援センター・こども園・夜間診療所の整備、学校の改築、総合体育館や新庁舎の建設などに取り組みました。23年3月に東日本大震災と原発事故が発生した後は、復旧・復興を最優先に、避難者支援、除染や風評被害対策、帰還支援に全力を注ぎました。

4月14日、市役所で退任式が行われました。富塚氏は「12年間、市民や職員の皆さんに支えられて市長の職責を果たすことができ、感謝申し上げます。復興はいまだ道半ばだが、田村市の発展と飛躍を信じている。職員は、これからも市の発展のために全力で取り組んでほしい。」とあいさつを述べた後、多くの人に見送られながら市役所を後にしました。

都路 福寿草大学 一生、自分の歯で食べるために

3月3日、福寿草大学第6回定例講座が、都路保健委員会との合同事業「田村市健康セミナー」として都路公民館で開かれ、30人が参加しました。

福島県歯科衛生士会の歯科衛生士を講師に迎え、お口の健康度や飲み込む力のチェック、健康と歯の関係、歯の手入れ・歯周病予防などについて講話を受けました。また、「あいうべ体操」（発声に合わせて口を開く口の運動）や「お宝小唄」（お座敷小唄の替え歌）など、簡単にできる口や顔の準備体操も実践し、参加者は改めて口腔ケアの大切さを感じていました。

講座終了後、28年度の閉講式が行われ、修了証書が都路公民館長より授与されました。受講生は閉講式を笑顔で終えました。



市鳥獣対策実施隊

農作物を守るために



市鳥獣対策実施隊の任命式が4月2日、常葉町文化の館で行われました。

任命式では、隊員83人の任命書が滝根、大越、都路、常葉、船引の各地区隊長に交付されました。実施隊を代表して、都路地区隊の渡辺辰雄隊長が「隊員としての自覚と責任をもって活動し、安心して農業ができる環境を取り戻せるよう、捕獲活動に取り組んでいく」とあいさつしました。

市指定文化財 旧古道小学校の笠松



4月に古道小学校と岩井沢小学校が統合し、都路小学校が誕生したことに伴って、市指定天然記念物「古道小学校の笠松」を「旧古道小学校の笠松」に変更しました。

笠松は樹齢約250年で、明治45（1912）年に旧古道小学校が移設された記念として植樹されて以来、地域住民に親しまれています。皆さんも足を運んで、ご覧になってはいかがでしょうか。

さくらの里クリーンアップ作戦 きれいな川と水のために

さくら湖流域協働ネットワーク主催のさくらの里クリーンアップ作戦が4月8日、旧市役所近くの大滝根川沿いで行われました。この活動は、きれいな川と水を保つことはもちろん、快適に花見を楽しんでもらうためにも、さくら湖周辺で毎年実施されており、大滝根川沿いで活動するのは今年で5回目です。24人の参加者は、河川周辺で清掃活動し、心地よい汗を流しました。

